

詐欺事件被疑者の検挙に関する ベトナムとの国際共同捜査について

1 プレスリリースの概要

令和6年10月に発生した銀行騙りのボイスフィッシング事件に関し、日本警察において関係被疑者を逮捕し、押収した関係証拠品を精査した結果、ベトナム人マネロングループやボイスフィッシングの首魁（実行犯）と認められる者とのやりとりを確認、ベトナム国へ情報提供を行った結果、同国において7人の被疑者を検挙したことから、プレスリリースを行ったもの。

2 日本警察等の貢献

本件については、サイバー特別捜査部、埼玉県警察、山形県警察、茨城県警察、群馬県警察、千葉県警察合同捜査本部が、ベトナムマネロングループとの仲介役被疑者を逮捕しており、捜査の過程で得られた情報を元にベトナム人マネロングループを特定、ベトナム国と被疑者に関する人定事項や必要な情報について緊密な連携を行ったことで、今回の検挙に繋げることができた。

世界的な規模で、かつ、国境を越えて実行される事案の捜査に当たっては、こうした外国捜査機関等との連携が不可欠であるところ、引き続き、日本人を標的とした特殊詐欺やサイバー関連事犯から国民を守るため外国捜査機関等との連携を推進し、実態解明と厳正な取締りに努める。